

週報

■10月は、『経済と地域社会の発展月間』

第1495回例会 2017年10月5日 Vol.32/No.13

■本日の例会／第1496回 平成29年10月12日(木)

- 会長・幹事報告
- 各委員会報告・各委員長
- 会員卓話・長岡紀行 会員

【出席率状況報告】

- ・会員数……………53名
- ・出席者……………35名
- ・欠席者……………19名
- ・出席率……………66.04%
- ・9/21の修正出席率…78.85%

■会長挨拶



田中 寿 会長

今月は米山月間そして経済と地域社会の発展月間の2つのタイトルがございます。

まず、今日は米山月間にちなんで、米山梅吉翁について少しお話をしたいと思います。

最近入会された皆さんなどは、米山という名前を聞いても何のことかさっぱりと言う型ばかりだと思います。かという私たちもそう詳しいわけでもありませんが、彼は、1920年に日本で初めてのロータリークラブを作った人であります。

三井銀行の重役であった米山翁が、1918年に経済使節団の一員としてアメリカに渡った際に、当時、ダラスのRCに在籍していた福島喜三次との縁で訪米中に例会を訪れたり、話を聞く機会があり、ロータリーの理念や趣旨に賛同したと言われております。

帰国後、1920年に東京ロータリークラブを発足させました。

現在の米山奨学会による留学生支援は、米山翁の「これからの日本は世界平和の道に進むしかない」その考えをアジアや世界に知ってもらうためには、各国からの留学生を受け入れ日本を知ってもらう事が一番であるという考えから、東京ロータリー単独の事業として始められたものです。その後奨学会と言う形での財団を設立し現在は全国各地のロータリークラブの支援を受けながら運営されています。

年間に720人そしておよそ3億の資金を使いながら、各国、特にアジア各地からの留学生支援を行っております。

今年は当クラブでも、インドネシアからの留学生ハナ・アカリ・アリフィンさんをお預かりし、黒木雄一米山委員長や松田くるみ会員にカウンセラーをお願いしご苦労頂いてます。

ただ、中国からの受け入れ数が多すぎるとか、中国

からの留学生は富裕層が多いなどの問題点は指摘されている事も事実です。

さて、米山翁のプロフィールを見てみますと、何と東京英和学院・現在の青山学院のOBであり、私や木村会員の先輩にあたる方だという事が分かりました。

最近よく言われることに、ロータリーは格式や費用が高すぎるという意見があります。これはアメリカで発足した当時は、庶民的な実業家や士業の方々との相互扶助的な意味合いもあったと聞いています、実際、私がハワイやアラスカでメイクアップした印象もそうでした。

ある意味カジュアルで柔らかな雰囲気の中での例会だったという印象でしたが、日本のロータリクラブが今の形になったのは、日本にロータリーを持ち込んだ方々の社会における階層をみると、なんとなく理解が出来る様な気がしております。

■幹事報告

生駒俊明 幹事



☆11/2(木)ガバナー公式訪問を予定しています。

100%出席をめざしていますのでどうぞ皆様ご協力お願い致します。

☆10/19(木)ガバナー公式訪問前

クラブ協議会開催の再度ご案内します。

日時 10/19(木)19:00～食事と会議

場所 宮崎観光ホテル東館2F 日向

会費 1,000円です。

■地区大会報告

田島直也 会員



ロータリーD2730地区大会(2017～18)は平成29年9月29日～10月1日迄宮崎シーガイアで押川弘巳ガバナーの下、登録者約1400名の下、盛大に開催された。

私は9月30日の第一本会議と10月1日の第二本会議に出席した。

本大会はほぼスケジュール通りに進行されたが、本日はその中で、来賓挨拶、基調講演、特別講演の中から特に印象深かった内容について報告する。来賓の河野俊嗣知事は英語をまじえてのユーモアあふれるスピーチであり、先日の和牛オリンピックでは宮崎は僅差で2位であったが、肉牛部門では連覇を遂げたこと、又、焼酎や特にキャビアについて紹介された。

又、戸敷正市長は宮崎牛の他、鶏肉も有名であり、先日宮崎でキャンプした陸上短距離で桐生選手が100mを9秒台達成、その後山縣選手が10、00のタイムであり、スポーツランド宮崎の話がされた。

一方、押川弘巳ガバナーはロータリーの本年の目標はポリオ撲滅と会員増強をあげられ、前者のポリオの名称は小児麻痺の方が一般人には分かりやすいと提言された。

基調講演は貴乃花部屋の花田景子女将の心をつかむコミュニケーションと題する講演で、心の絆、コミュニケーションについて高校時代のロータリー交換留学生時代、アナウンサー時代、相撲部屋の女将の立場等での実体験を下に話された。特に平成13年5月場所、横綱貴乃花が14日目に膝の脱臼という大怪我をされ、親方は15日目は危険を勧めたが、本人の意志で出場し、本割りでは敗退するも優勝決定戦で勝ち、時の小泉首相が「感動した」との感想を述べられた時の話で、この時の24時間関取、親方（師匠）、弟子、家族の思惑、葛藤があり、本人、弟子たちも最後の相撲人生をかけての出場だった話で、ヒトの相互の心の絆についての感銘深い話であった。二日目の記念講演では中村靖治（DI2770 パストガバナー）のロータリーを語ろう、RLIに参加しようとの題でロータリーは行動しながら話すことの重要性と、ニュージャージー州で始まったRLIは多くの国に取り入れられてロータリーの理解に有用である事話された。最後に南園RI会長代理から本大会はさわやかな会で内容がある会であったとお褒めの言葉を頂き、地区大会は終了した。

押川弘巳ガバナー宮崎北RCの皆様には企画と運営に感謝を申し上げます。

■会員卓話



長友春雄 会員

私は1956（昭和31）年2月17日（金曜日）生まれました。出身は東臼杵郡東郷町、現在は日向市東郷町です。歌人では若山牧水が生まれた生家でもあります。実家は農家で、なば（しいたけ）、米、牛の生産農家でした。学生時代は家の手伝い、特に牛の世話をするのが好きだったので毎日のように牛舎に足を運んだものでした。

牛といえば全国和牛能力共進会（全共）宮城大会で本県は肉牛の部8区で見事、内閣総理大臣賞に選ばれ宮崎牛として3連続日本一に輝きました。素晴らしい宮崎牛が全国に、又世界に知られ本県の牛づくりに勢をつける証になったに違いありません。また5年後に4連覇を目指してほしいものだと思います。

そんな私が宮崎中央ロータリークラブに入会したのは平成14年10月3日です。

今月の10月で丁度15年になります。最初入会した当時は何をすればいいのか色々考えさせられた思いがあります。入会年月日一覧表を見ますと、早いもので古株の仲間に入りました。今日は旧暦で8月16日です。五黄（ごおう）九星の一つ土居（どい）に配し、本位は中央、この星の生まれの者は運気が強いと言われています。

私が生まれたその当時の新聞を見ますと、朝刊（日向日日新聞）現（宮崎日日新聞）その時の新聞の見出しに陸上で活躍中の旭化成の広島選手（故広島日出国）のことが記載されていました。私も学生から社会人まで野球を、時には陸上をやっていたこともあり、陸上に関しても興味がありましたので、その一部を紹介したいと思います。

旭化成の広島選手は、ピッチが上がってきたオリンピックへの期待はますます高まり、全国の目は一斉に彼に注がれているピラミッドの頂点を広島選手と考えよう、土台となる底辺が広くなれば頂点は高くなれない、頂点が高くなればなるほど底辺もまた広くならざるを得ない。広島選手のピッチが上がるに従って本県のマラソン選手全体の水準もまた高くなる。そして最後に駅伝の面白さは、熱狂する沿道の群衆である。クワを捨て、子供をおんぶして、かけつけながら声援する人々はもちろん駅伝ピラミッドの底辺である。そんな私もさらに頂点を目指し、日々努力し、人に愛される人間でありたいと思うこの頃です。

発行/ 宮崎中央ロータリークラブ

●事務局 〒880-0804 宮崎市宮田町10-25 宮田町ビル TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-0288
●例会場 〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 シーガイアコンベンションセンター TEL.0985-21-1155(毎週木曜 12:30~13:30)
会長/田中 寿 副会長/山川 力 幹事/生駒俊明

■米山奨学金授与式及び近況報告



ハナ・アカリ・アリフィン 様

ハッピーボックス (敬称略)

●高橋誠司…結婚記念日のお祝いありがとうございました。来年は10年目を向えるにあたり、奥様より色々な意味でプレッシャーをあたえられています。

■会員卓話

西橋龍博 会員



9月24日に初めてRLIに参加して来ました。

今回はパート2で、セッション1 (戦略計画とクラブの分析) セッション2 (会員を引き付ける)

セッション3 (チーム作りとクラブコミュニケーション) セッション4 (R財団II 目標とする奉仕)

セッション5 (強いクラブを創る) セッション6 (米山記念奨学事業) となっています。

各クラブから6名ほどのディスカッション方式で、ベテランの会員から入会間もない会員まで幅広いメンバーです。

進行途中でも質問しやすく、理解しながら他会員の話に耳を傾ける事ができる会でした。

クラブごとに成熟度や個性が違い、現在の問題点が多少違う事やその解決方法などが、今後の中央ロータリー運営のお手伝い出来るのかなと感じました。11月19日にパート3が開催されます。

私は当然参加しますが、皆さんもぜひ参加してみてください。

出席委員会報告

長友久人 委員

◆9/21メイクアップ者名 (敬称略)

井上真由美、江口健一、大坪泰三、岡田圭史、木村聡之、黒木雄一、黒木陽子、佐藤龍三郎、篠原英介、新田敬介、秦喜八郎、藤原昭公、松山春喜、山川 力、湯浅敏幸

■誕生祝い (敬称略)

甲斐裕隆

■結婚祝い (敬称略)

松田くるみ、高橋誠司、糸数智美

発行/ 宮崎中央ロータリークラブ

●事務局 〒880-0804 宮崎市宮田町10-25 宮田町ビル TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-0288
●例会場 〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 シーガイアコンベンションセンター TEL.0985-21-1155(毎週木曜 12:30~13:30)
会長/田中 寿 副会長/山川 力 幹事/生駒俊明